

# 2020年3月期 決算(通期) 2021年3月期 業績予想・年度経営計画

株式会社 高松コンストラクショングループ

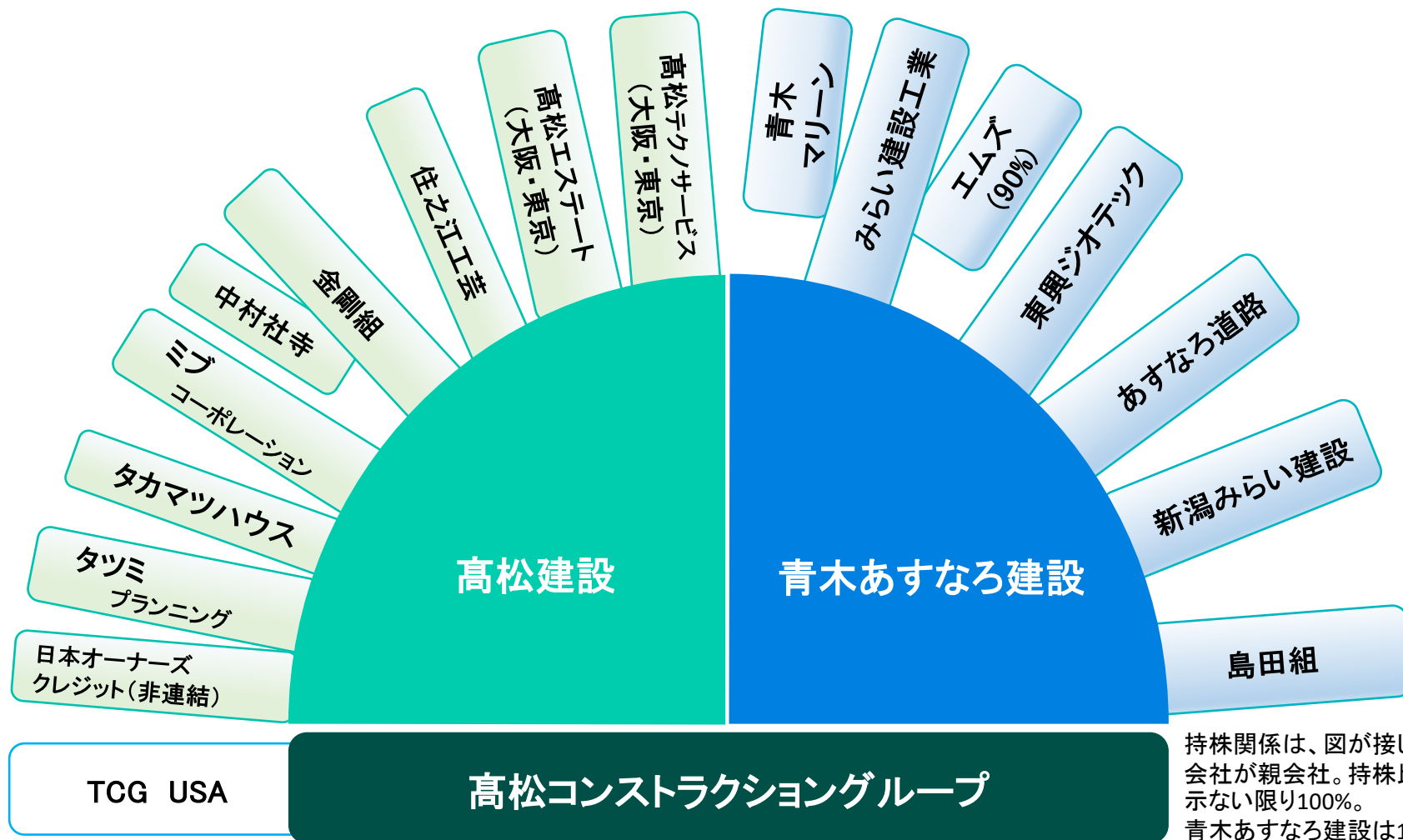
証券コード:1762

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

1. 高松コンストラクショングループ
  - 1-1. 2020年3月期 決算（通期）
  - 1-2. 2021年3月期 業績予想・年度経営計画
  
2. 高松建設グループ
  - 2-1. 2021年3月期 業績予想・年度経営計画
  
3. 青木あすなろ建設グループ
  - 3-1. 2021年3月期 業績予想・年度経営計画

# 高松コンストラクショングループ：グループ企業について

純粋持株会社の高松コンストラクショングループ、高松建設他10社、青木あすなる建設他7社、海外子会社のTCG USA, Inc.の21社で連結ベース構成。



持株関係は、図が接している会社が親会社。持株比率は表示ない限り100%。

青木あすなる建設は19年11月にTOBIにより100%子会社化

## 1-1. 高松コンストラクショングループ 2020年3月期 決算(通期)

---

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

# 2020年3月期 TCG:業績(連結)推移

## ・売上高 8期連続増収・6期連続過去最高、営業最高益

- ・受注高は高松建設で受注計上基準を厳格にしたことにより87億円の減少
- ・青木あすなろ建設は、2019年3月期に複数の大型高速道工事受注があった反動で119億円減少
- ・受注期末繰越高過去最高 (過去最高= 2,451)

項目	2016/3期		2017/3期		2018/3期		2019/3期		2020/3期		
										増減率(%)	
1. 受注高 (億円)	↑	2,377	↑	2,564	↓	2,548	↑	3,052	↓	2,967	△2.8
2. 売上高 (億円)	↑	2,088	↑	2,141	↑	2,451	↑	2,497	↑	2,823	13.1
3. 営業利益 (億円) (営業利益率%)	↑	104 (5.0)	↑	129 (6.0)	↑	136 (5.6)	↓	124 (5.0)	↑	147 (5.2)	18.3 (0.2)
経常利益 (億円) (経常利益率%)	↑	104 (5.0)	↑	129 (6.0)	↑	137 (5.6)	↓	124 (5.0)	↑	143 (5.1)	15.5 (0.1)
特別損益 (億円)		△6		△9		△11		△8		△4	—
4. 親会社株主当期純利益(億円) (当期純利益率%)	↓	57 (2.8)	↑	65 (3.1)	↑	79 (3.2)	↓	70 (2.8)	↑	86 (3.1)	16.7 (0.3)
1株あたり配当額 (円)	↑	34	↑	43	↑	56	↑	60	↑	63	3.0
配当性向 (%)	↑	21.1	↑	23.5	↑	25.1	↑	29.7	↓	25.2	(△4.5)
5. 受注期末繰越高(億円)	↑	2,235	↑	2,659	↑	2,756	↑	3,312	↑	3,456	4.3

# 2020年3月期 TCG セグメント別 受注高・売上高・営業利益(連結)

(単位:億円)

		高松コンストラクショングループ		受注高 20/3期 (19/3期)	売上高 20/3期 (19/3期)	営業利益 20/3期 (19/3期)
土木	高松建設グループ	高松建設	高松テクノサービス(大阪)	1,049 (1,092)	1,042 (1,083)	85 (69)
	青木あすなろ建設グループ	島田組	新潟みらい建設	△4.0%	△3.7%	+23.0%
建築	高松建設グループ	高松テクノサービス(東京)	住之江工芸	1,647 (1,697)	1,510 (1,151)	82 (70)
	青木あすなろ建設グループ	東興シオテック	タカマツハウス	△2.9%	+31.2%	+16.8%
不動産	高松建設グループ	高松エステート(大阪)	高松エステート(東京)	270 (262)	270 (262)	19 (19)
	TCG USA	高松エステート(大阪)	高松エステート(東京)	+3.1%	+3.1%	△2.7%

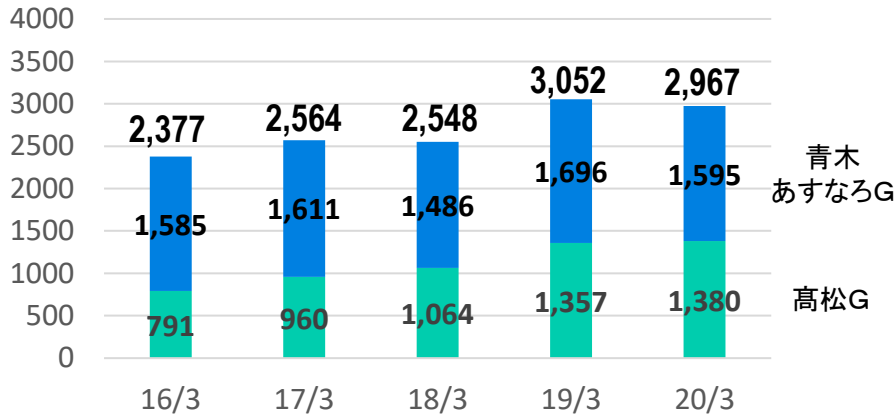
管理部門費等があるため、営業利益の合算値は全社合計と一致しない。

# 2020年3月期 TCG:グループ別 受注高・売上高・営業利益(連結)

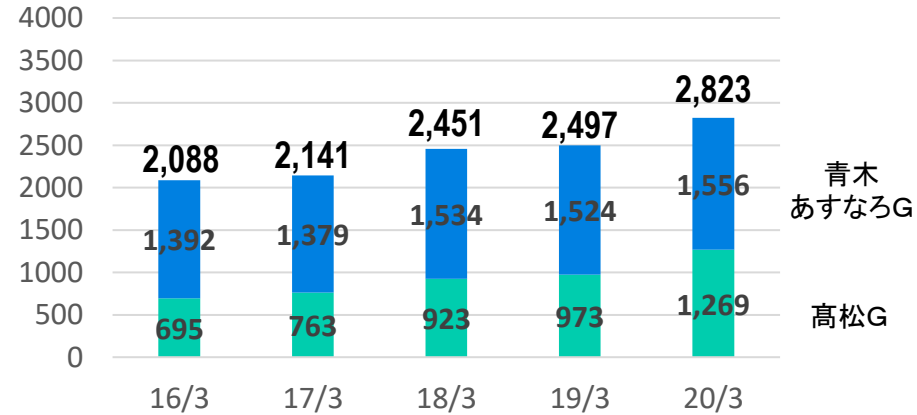
・高松建設・青木あすなる建設共に、売上高・営業利益ともに順調に推移

【受注】前期対比97.2% 【売上高】同113.1% 【営業利益】同118.3% 【営業利益率】同+0.2pt

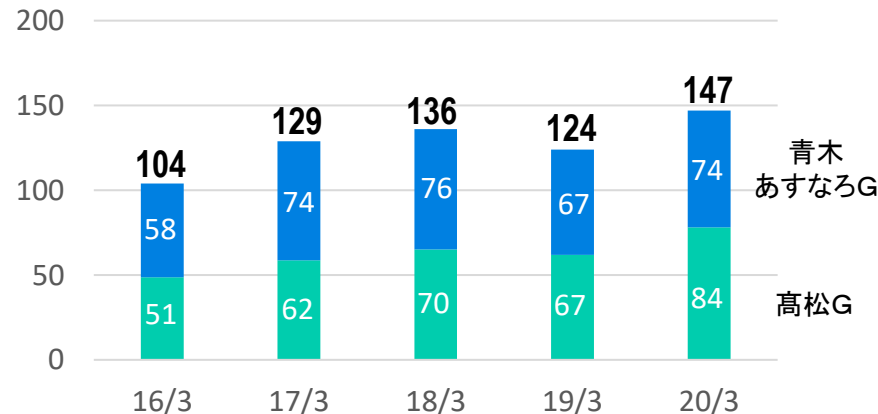
## 受注高



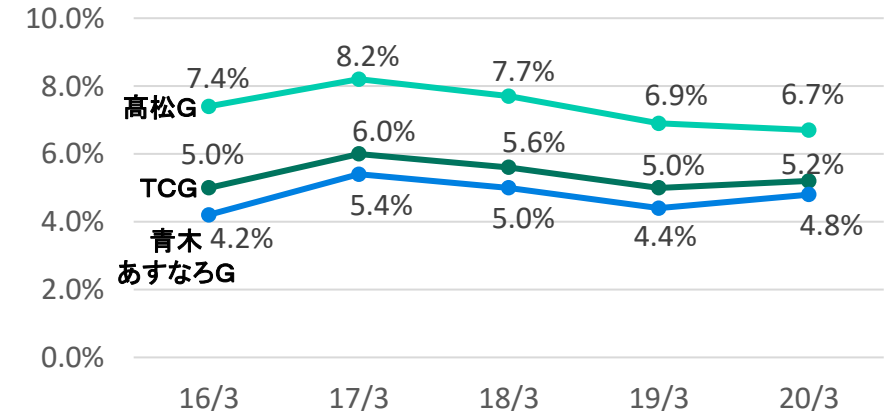
## 売上高



## 営業利益



## 営業利益率



# 経営成績(連結)の対前年比較

\*AA: 青木あすなる MK: 未来建設工業 TG: 東興ジオテック  
(単位: 百万円)

	売上			売上総利益			販管費			営業利益		
	2019/3	2020/3	差異	2019/3	2020/3	差異	2019/3	2020/3	差異	2019/3	2020/3	差異
高松 単体	66,964	86,305	19,341	12,818	15,786	2,968	8,287	9,807	1,520	4,530	5,978	1,448
高松G 高松除く	30,416	40,643	10,227	5,414	6,762	1,348	3,201	4,296	1,095	2,214	2,467	253
高松G 合計	97,380	126,948	29,568	18,232	22,548	4,316	11,488	14,103	2,615	6,744	8,445	1,701
青木あすなる 単体	88,866	95,609	6,743	8,875	9,558	683	5,214	5,593	379	3,661	3,964	303
未来建設工業	31,342	28,420	△2,922	2,325	2,644	319	1,689	1,837	148	636	806	170
東興ジオテック	22,195	22,076	△119	3,272	3,234	△38	1,552	1,582	30	1,720	1,652	△68
青木あすなるG AA・MK・TG除く	10,049	9,586	△463	1,576	1,873	297	891	895	4	684	979	295
青木あすなるG 合計	152,452	155,691	3,239	16,048	17,309	1,261	9,346	9,907	561	6,701	7,401	700
TCG連結	249,720	282,366	32,646	34,361	39,957	5,596	21,919	25,237	3,318	12,441	14,720	2,279

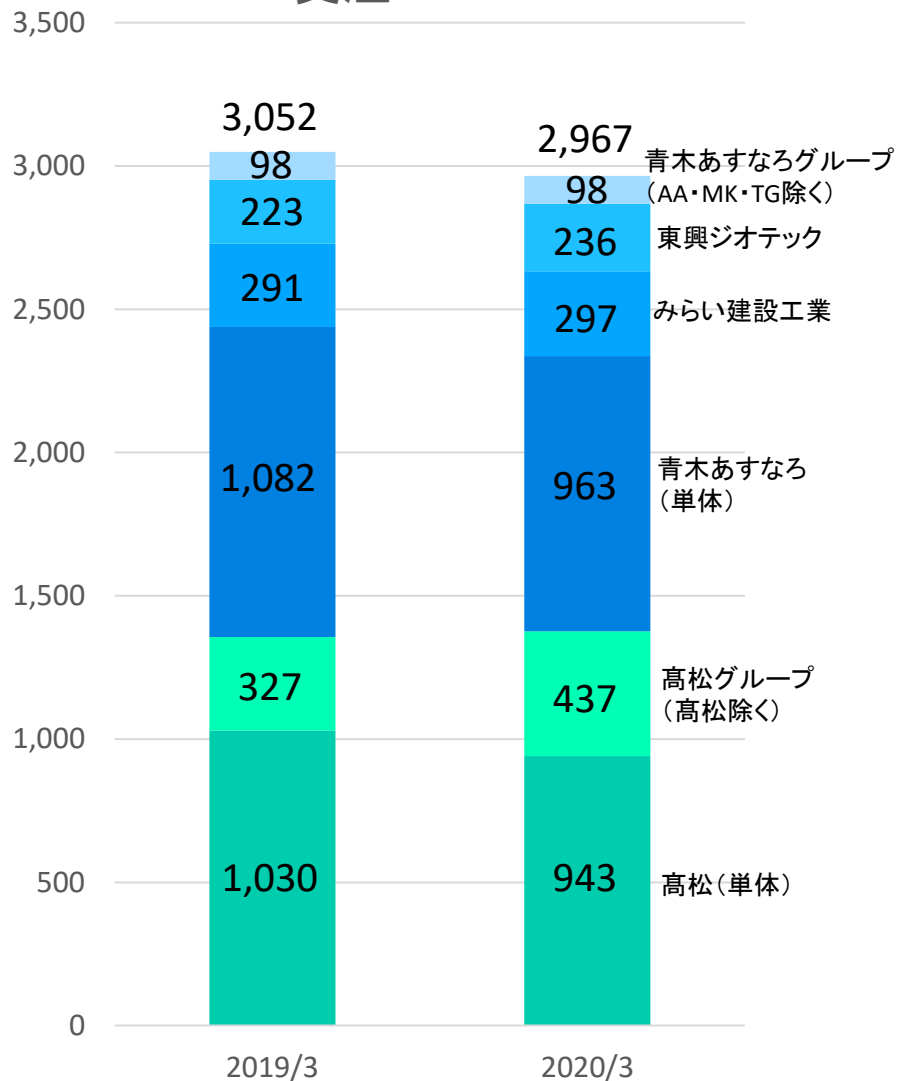


# 受注・売上の対前年比較

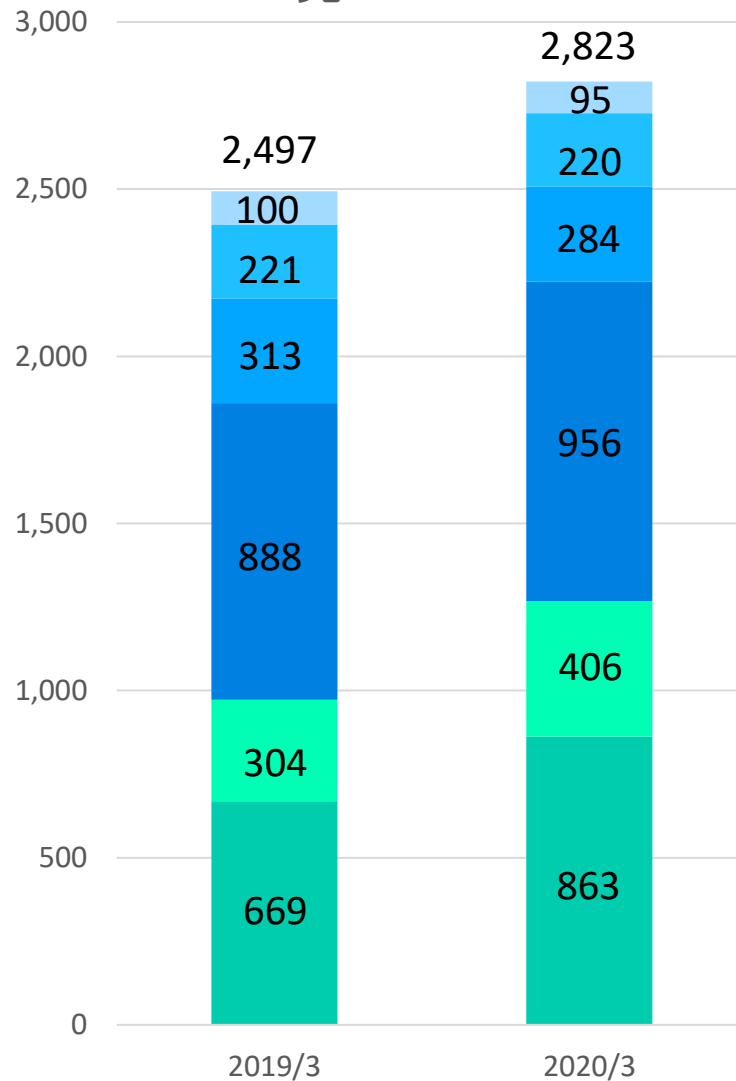
\*AA: 青木あすなる MK: 未来建設工業 TG: 東興ジオテック

(億円)

## 受注



## 売上

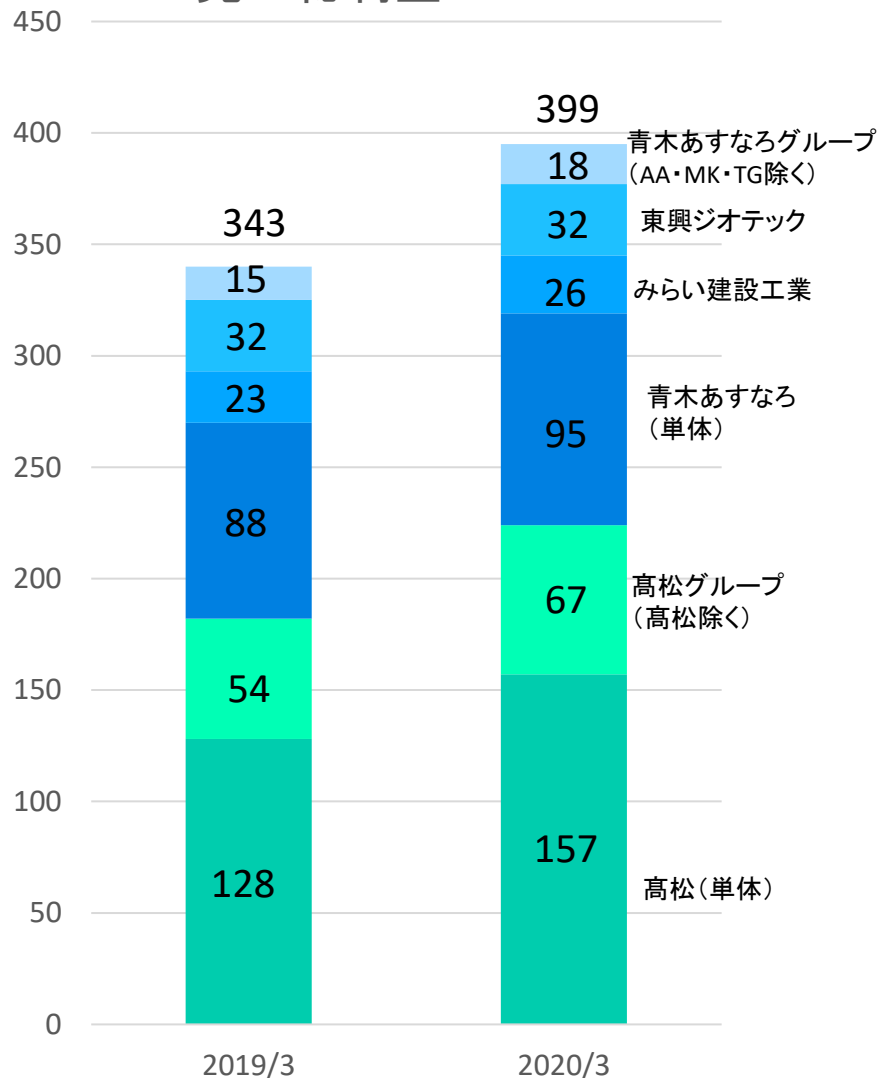


■ 高松(単体) ■ 高松グループ(高松除く) ■ 青木あすなる(単体) ■ 未来建設工業 ■ 東興ジオテック ■ 青木あすなるグループ(AA, MK, TG除く)

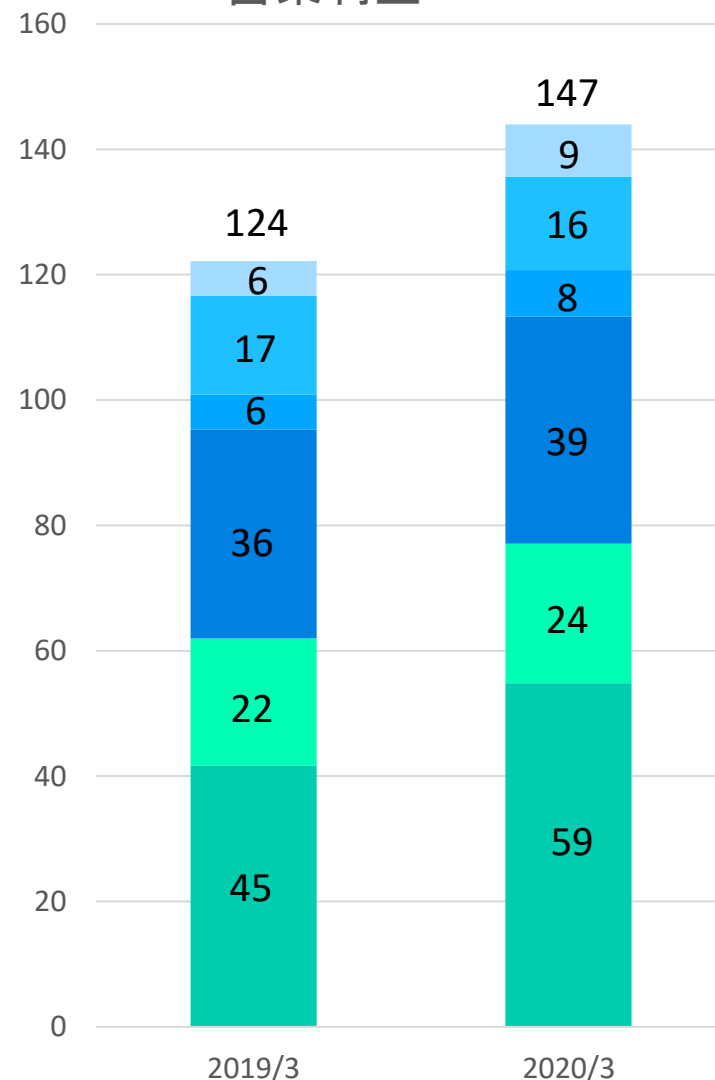
# 売上総利益・営業利益の対前年比較

\*AA: 青木あすなる MK: 未来建設工業 TG: 東興ジオテック

## 売上総利益

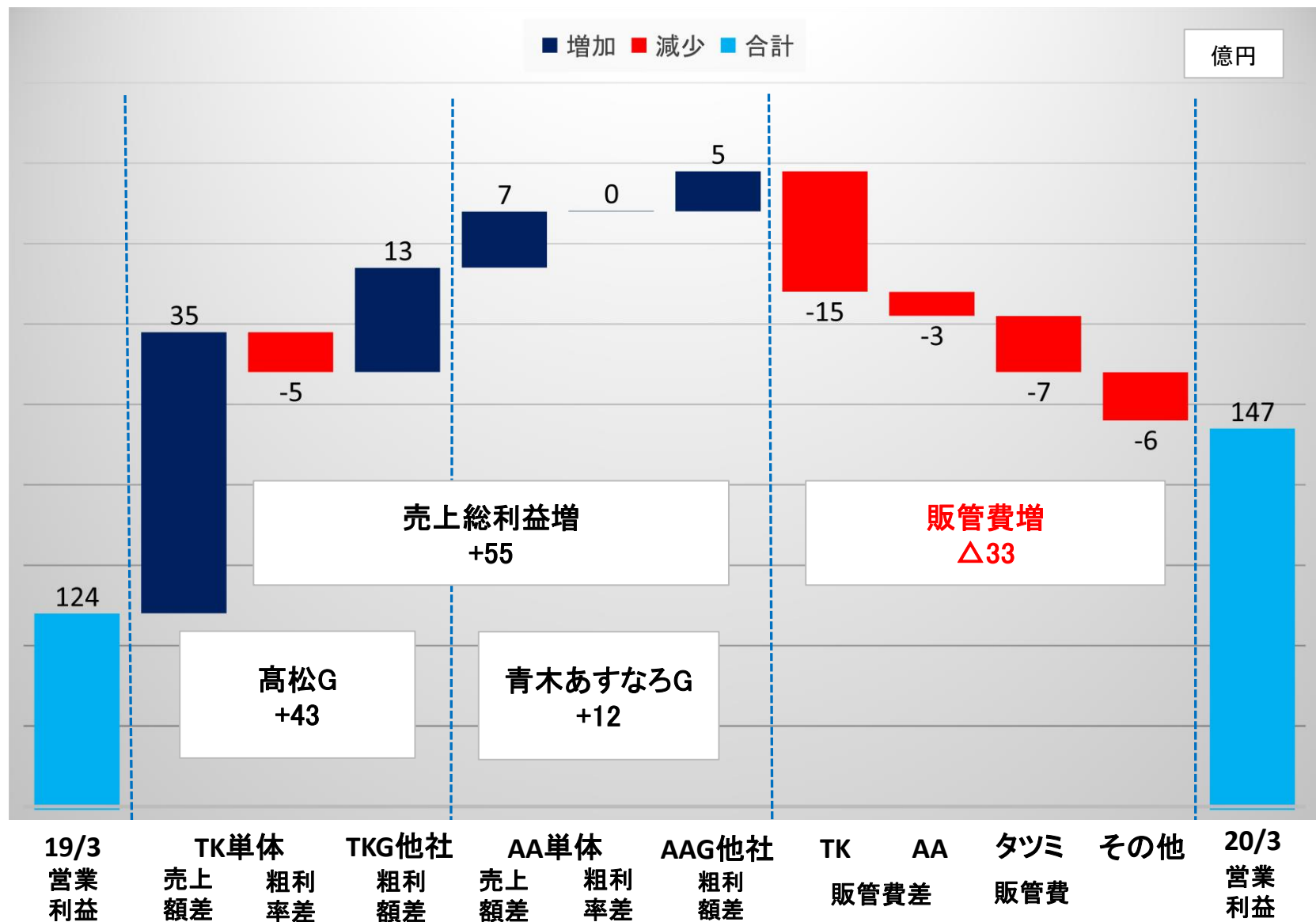


## 営業利益



■ 高松(単体) ■ 高松グループ(高松除く) ■ 青木あすなる(単体) ■ 未来建設工業 ■ 東興ジオテック ■ 青木あすなるグループ(AA, MK, TG除く)

# 営業利益の対前年差異



## 1-2. 高松コンストラクショングループ 2021年3月期 業績予想・年度経営計画

---

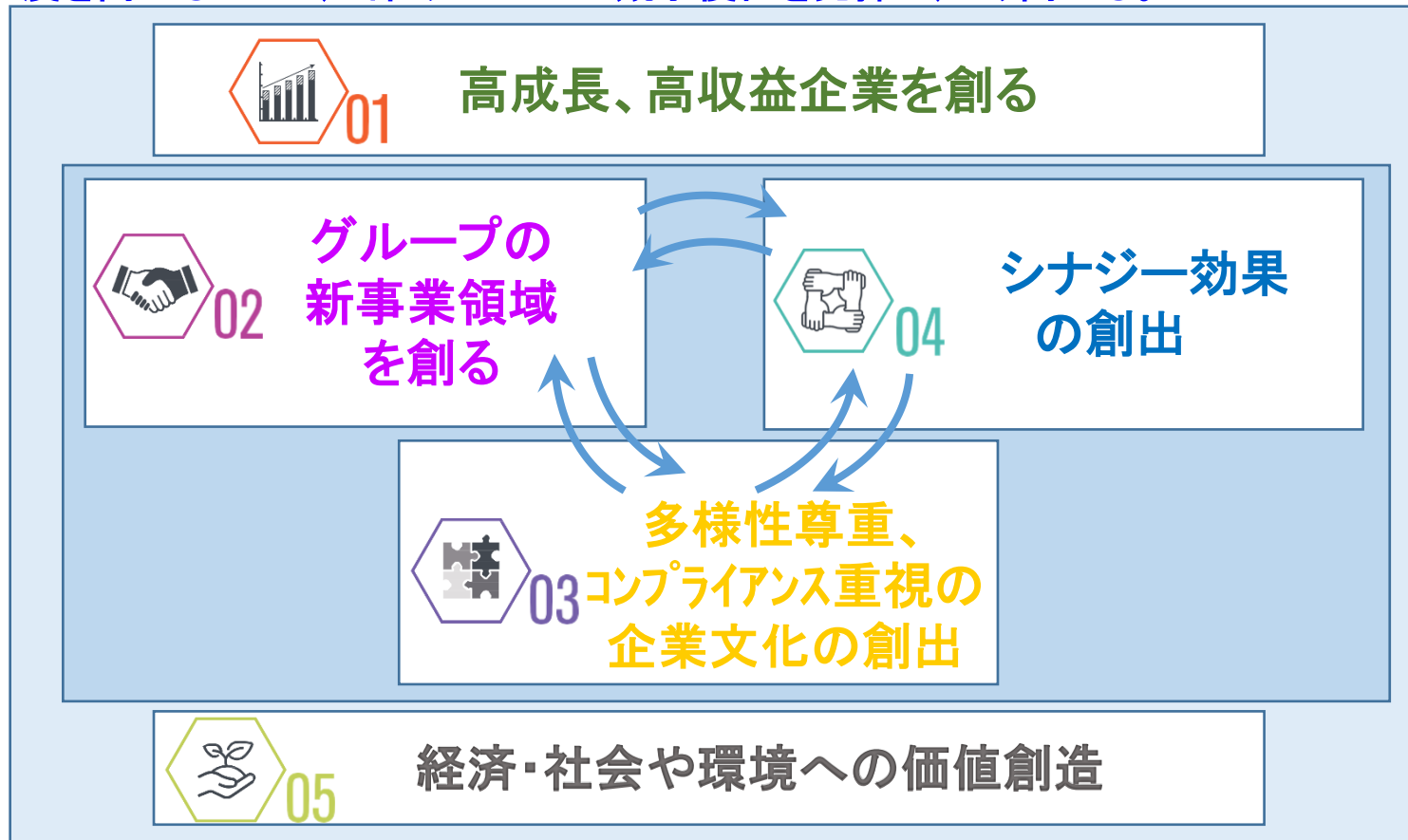
株式会社 高松コンストラクショングループ  
代表取締役社長 吉武 宣彦

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

# 中期経営計画「Create！2022」：5つの「創る」を柱に成長継続！

1. 高松建設をメインエンジンに据え、「高成長」を継続し、グループを挙げ「高収益企業」を創る。
2. この実現に向け、「多様性尊重・コンプライアンス重視の企業文化の創出」を続けながらも、グループ内での「シナジー効果の創出」を最大化し、M&Aを中心とした「グループの新事業領域を創る」。
3. そして、上記を通じ、「経済・社会や環境への価値創造」を継続する。

⇒持続的成長を図るため、設計・工事・アフターメンテの品質を確保し、信頼性を磨き、お客様の満足度を高めることで、当社グループの競争優位を発揮し、より高める。



## 高松建設

提案力と技術力の強化  
生産性と精度の向上

## 青木あすなる建設

競争力を強化し、持続的伸展を  
目指す

事業領域の創出、働き方の創造、  
固有技術の創生

## 高松コンストラクショングループ

( 連 結 )

TCGグループ改革元年

グループ内経営資源の相互フル活用

～「Create! 2022」実現に向け、増収増益達成～

( 単 体 )

TCGグループ改革元年

両中核と連携し、経営プラットフォームとシナジーを創出

～成長性・収益性UPに貢献する基盤の構築～

# 青木あすなろ建設 100%子会社化後のシナジー創出 進捗

シナジー 効果	施策・具体例
売上↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>■グループ企業間のJVの推進 →大型物流倉庫等(高松建設・青木あすなろ)</li> <li>■コラボ営業拡大 (高松建設・金剛組)</li> <li>■高松建設建築物件の大規模修繕・ 管理比率のアップ (高松エステート・高松テクノサービス)</li> </ul>
粗利↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>■BIM等の情報化施工の共有化・相互提供</li> <li>■建設ノウハウの共有化・相互提供</li> </ul>
効率↗ (コスト↓)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人事制度共通化(採用・育成・評価)</li> <li>■人事交流推進</li> <li>■情報システム基盤の統一</li> </ul>
技術力 ↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>■技術研究所(つくば)におけるグループ会社の 共同研究と成果のグループ内共有。 (例:支保工工法、ロングスパン工法など)</li> </ul>




1. グループ各社の多様性と  
独立性の尊重。
2. シナジー創出には今後さら  
な拡大の余地。
3. 市況悪化リスクに備え、  
グループの競争力、耐久力  
の向上。
4. 特にプラットフォーム等の  
共通化と統一化には、  
制度設計に各社の専門  
性や個性に配慮。

# SDGs貢献売上高

1. SDGsに向けた取り組みは当社グループの長期的成長のためにも不可欠。
2. 当社グループ事業の25%はSDGsに適合した売上高。
3. 中計期間中も、その後もSDGsに適合した事業(売上高)を拡充する。

## SDGs貢献売上高

(金額単位：億円)

項目	定義	売上高						
		19/3期	%	20/3期	%	21/3期	%	
E  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	環境保全絵の貢献	以下①、②の合計	124	5%	108	4%	162	5%
	①再生可能エネルギーの発展	再生可能エネルギー関連の建設売上高						
	②自然共生素材・工法	自然共生素材・工法を用いた建設売上高						
S  11 住み続けられるまちづくりを  3 すべての人に健康と福祉を	住み続けられるまちづくりへ	以下①～④の合計	511	20%	523	19%	780	26%
	①安心・長寿命空間の提供	耐震性能が建築基準法の15%増し以上の建築物						
	②安全・快適・高品質の維持	マンション等の大規模リフォーム事業						
	③伝統建設文化等の承継	社寺建築・埋蔵文化財発掘事業						
	④高齢者向け住サービス	サービス付き高齢者住宅の運営						
E/S関連売上高合計			635	25%	631	22%	942	31%
グループ全体売上高			2,497	100%	2,823	100%	3,000	100%



# 経済・社会や環境への価値創造

## 女性活躍

項目	19/3期 実績	20/3期 実績
女性社員比率	15%	14%
新卒採用者に占める女性比率	25%	26%
女性管理職人数	11人	15人

## 働き方改革の推進(現場閉所)

	目標	取り組み事項
高松建設	4週8閉所	・現場におけるICT機器の活用推進 ・省力化工法の採用促進 ・発注者への理解働きかけと閉所前提の工期設定 ・協力会社への理解働きかけと支援
青木あすなろ建設	4週8閉所	

## ガバナンスの強化・コンプライアンスの徹底

	取り組み事項
経営監視機能の強化	・監査役会、内部監査室、会計監査人の連携強化と体制充実およびグループ内部監査の強化
経営の透明性の向上	・社外取締役・監査役への情報提供の充実 ・社外ステークホルダーへの説明機会および情報提供の充実
倫理観・社会的使命感の向上	・役員および幹部社員への教育内容及び回数の充実

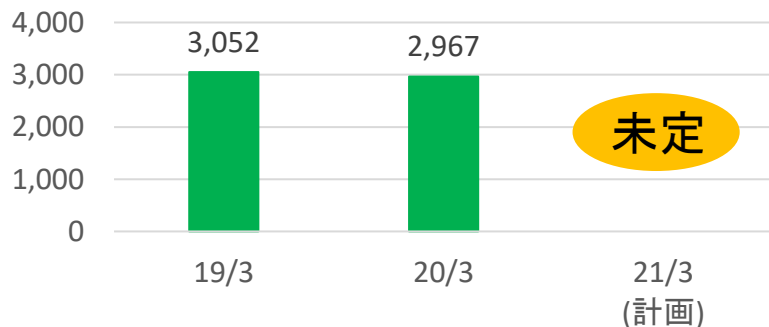
# 新型コロナウイルス感染症への対応状況

	セグメント	GWまで	5/7以降
建設	官庁営業活動	発注時期等の変更はあるものの、一部自治体を除き営業活動継続	一部自治体を除き営業活動を継続
	民間営業活動	対面での営業を自粛 WEBや電話での営業活動	順次営業活動を再開
	官庁工事	一部工事で工事中止 他の工事は継続 ※	感染拡大防止措置を講じた上で原則として工事再開
	民間工事	一部工事で工事中止 他の工事は継続 ※	感染拡大防止措置を講じた上で原則として工事再開
不動産	入居斡旋	対面営業を禁止	順次再開
	建物管理	生活維持に必要なサービスは提供	順次再開
採用	新卒採用	WEB会社説明会を実施 WEB面接を実施	同左

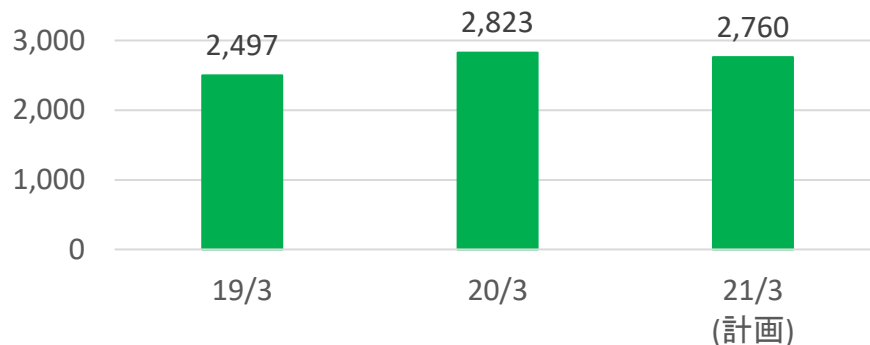
※ 感染拡大防止措置を講じた上で、発注者の同意のもと工事を継続しておりました

# 2021年3月期 連結業績の見通しについて

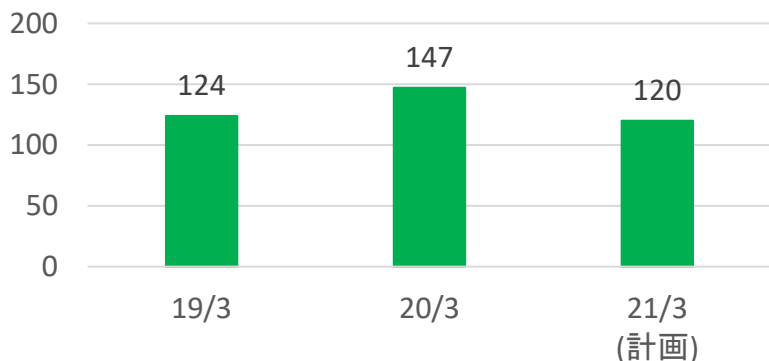
受注高 (億円)



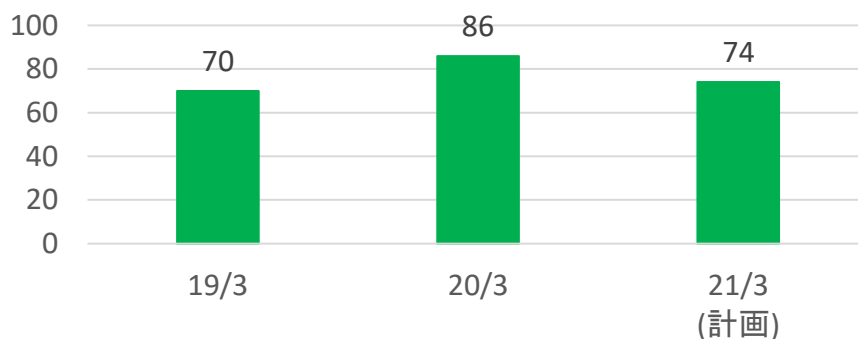
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)

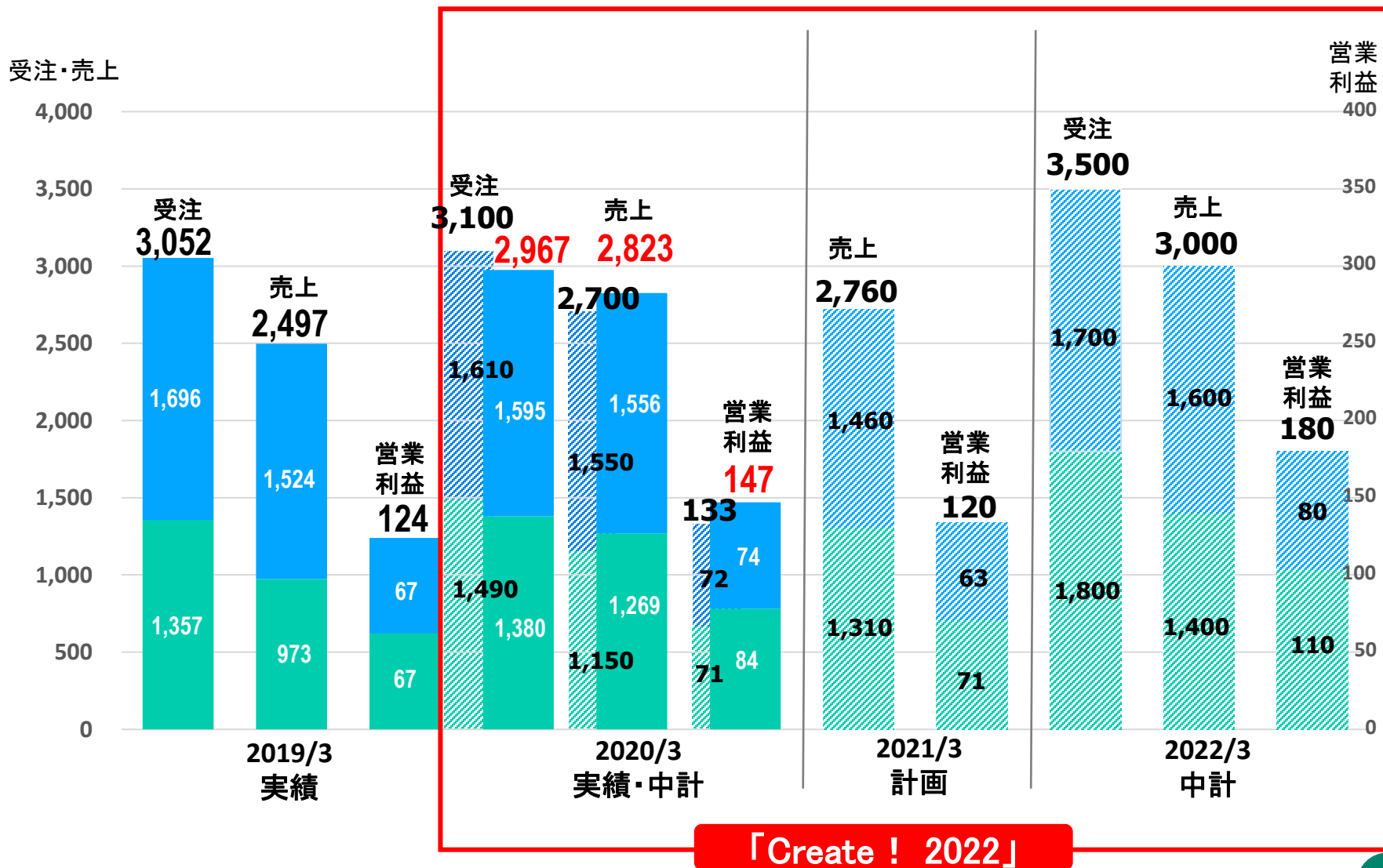


今期の連結業績の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響で、現段階では受注見通しの合理的な算出が困難であり、未定とさせていただきます。売上高および利益については、新型コロナウイルス感染症の影響で、前期と比べて売上高は2.3%のマイナス、営業利益は約18.4%のマイナスを見込んでおります。

# 中期経営計画「Create！2022」：定量目標に対する進捗

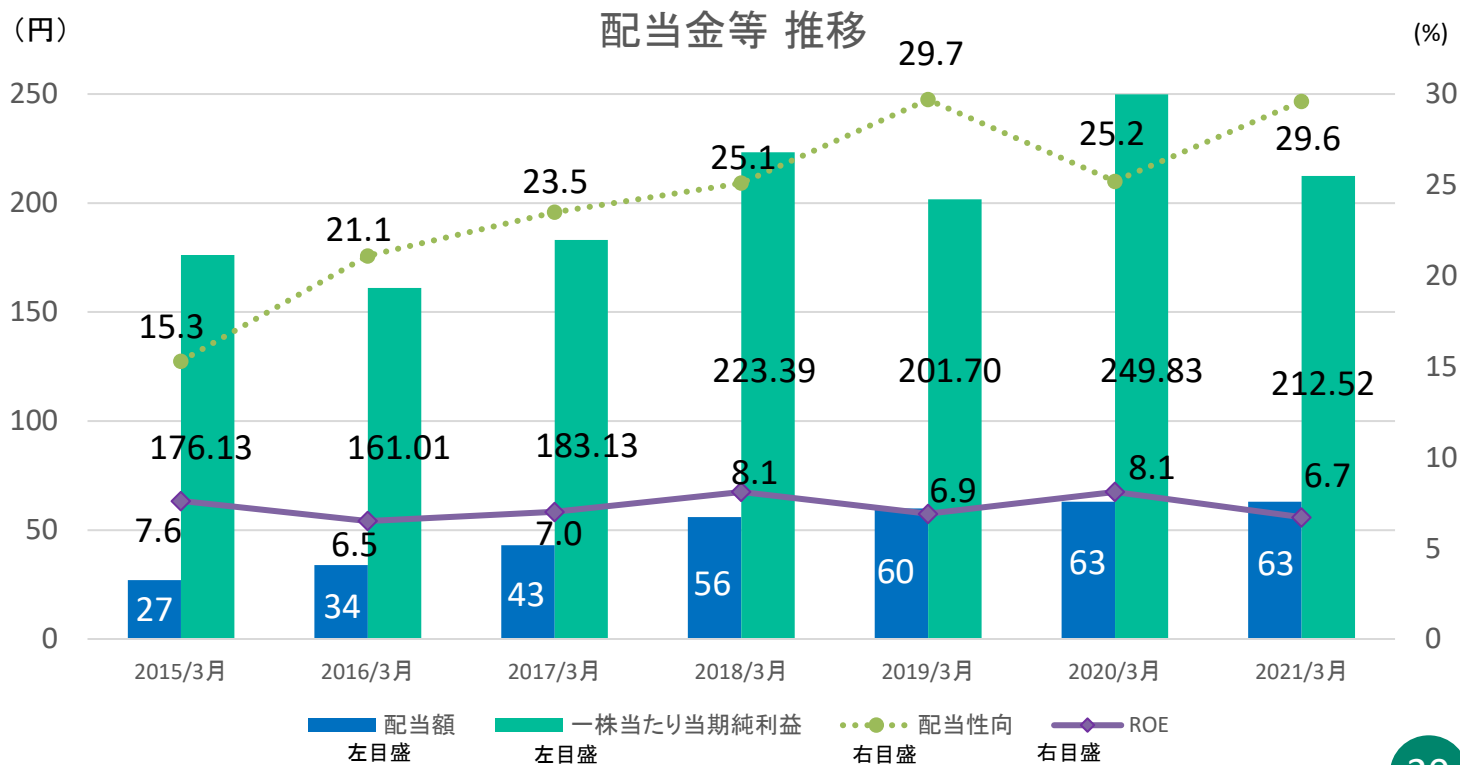
各数値が合算値と合わない部分は連結相殺・本社経費。

(億円)



# 配当金推移

	2015/3 実績	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 実績	2019/3 実績	2020/3 実績	2021/3 計画
配当額(円)	27	34	43	56	60	63	63
1株あたり当期純利益(円)	176.13	161.01	183.13	223.39	201.70	249.83	212.52
配当性向(%)	15.3	21.1	23.5	25.1	29.7	25.2	29.6
ROE(%)	7.6	6.5	7.0	8.1	6.9	8.1	6.7



## 2-1. 高松建設グループ 2021年3月期業績予想・年度経営計画

---

高松建設 株式会社  
代表取締役社長 高松 孝年

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

# 企業集団の状況

- 当社グループは、当社およびグループ会社11社により構成され、建築および不動産事業を主な事業内容とし、これらに関連する事業をおこなっている。

	建築	不動産	主要営業エリア
当 社	高 松 建 設 (株)		東京・名古屋・大阪
グループ会社	高松テクノサービス 大阪(株)		大阪
	高松テクノサービス 東京(株)		東京
		高松エステート 大阪(株)	大阪
		高松エステート 東京(株)	東京
	住之江工芸(株)		国内(全国)
	タカマツハウス(株)		東京・神奈川
	タツミプランニング(株)		東京・神奈川
		ミブコーポレーション(株)	東京
	金剛組(株)		東京・大阪
	中村社寺(株)		名古屋

# グループ会社の事業戦略

## 高松建設

提案力と技術力の強化

## 高松テクノサービス(大阪)

創業30周年に向けて更なる  
成長企業への挑戦

## 高松テクノサービス(東京)

高松建設グループとしての  
飛躍

## 高松エステート(大阪)

『躍進する企業』へ向かう  
新ステージの第一歩！

## 高松エステート(東京)

既存事業のバリューアップ・  
新規事業の構築

## タツミプランニング

タツミブランドの確立

## タカマツハウス

タカマツハウスデヴェロップメント事業の経営基盤の確立  
タカマツハウスグループ連携体制の構築

## 住之江工芸

「確実な高品質施工会社」の位置付  
けを確固たるものとし、業界内での  
シェアを広げる

## ミブコーポレーション

収益構造の改革

## 金剛組

持続可能な事業構造の構築

## 中村社寺

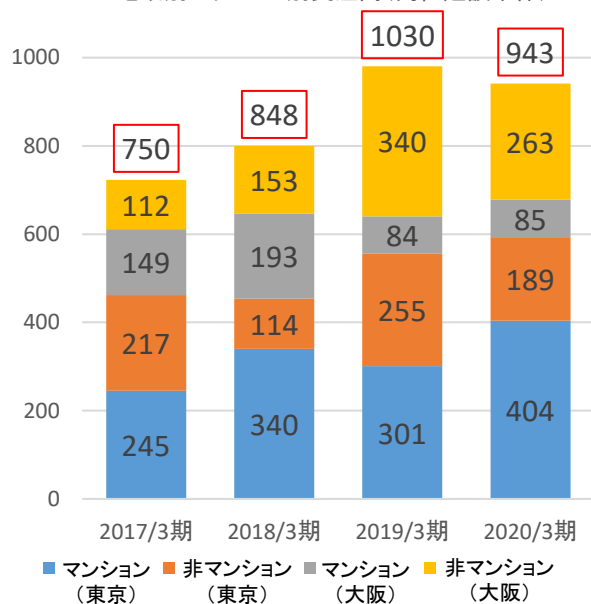
創業1050年目



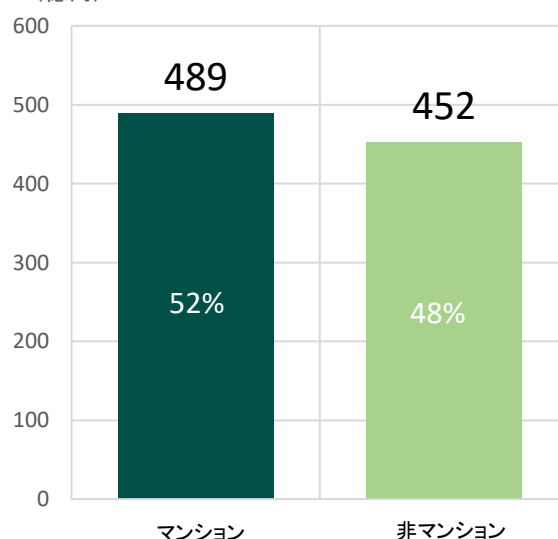
# 2-1-1. 2020年3月期 高松建設グループ業績振り返り

(単位:百万)		高松建設 グループ全体	高松建設 単体	高松建設 グループ各社計
受注高	実績	138,042	94,340	40,688
	目標	149,000	110,000	39,000
	達成率	92.6%	85.8%	104.3%
売上高	実績	126,948	86,305	42,565
	目標	115,000	84,000	31,000
	達成率	110.4%	102.7%	137.3%
営業利益	実績	8,445	5,978	2,581
	目標	7,100	5,200	1,900
	達成率	118.9%	115.0%	135.8%

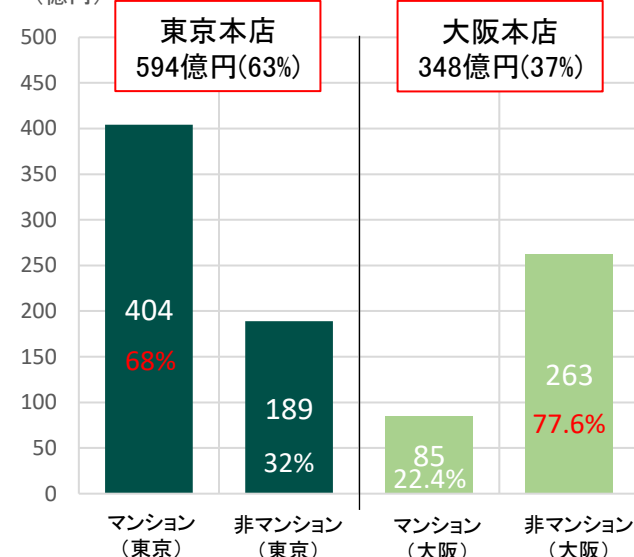
(億円) 地域別セグメント別受注高(高松建設単体)



セグメント別受注高(高松建設単体)  
(億円)



地域別セグメント別受注高(高松建設単体)  
(億円)



各数値が合算値と合わない部分は連結相殺・本社経費。

### 高松建設グループ連結業績目標

受注高	:	未定
売上高	:	1,310億円(前期比103%)
営業利益	:	71億円(前期比 84%)

受注予測については新型コロナウイルス感染症の影響により現時点では予想が困難であるため未定、売上・営業利益については当初設定通りといたします。

今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表します。

## 2-2-2.新型コロナウイルス感染症による事業リスク

- ① 原価上昇による利益率低下
- ② 資材調達の遅れによる着工遅延
- ③ 消費の低迷による受注減、資産の減少による受注済案件の規模縮小
- ④ パンデミック発生による契約締結・工事着工・工事進捗の停滞

受注のみならず、売上・利益に関するリスクも含んでおり先行は不透明感あり。  
契約管理、着工管理を綿密に行うことで、リスクの最小化を図る。

新型コロナウイルス感染症が沈静化した後の  
営業手法のあり方を見直し推進していく。

## 2-3. TOPICS タカマツハウス

2019年度にタカマツハウスとタツミプランニングは高松建設グループに入り、高松建設、青木あすなろ建設に続く第三の柱にすべく、グループの総力を挙げて推進。

### 【2020年度 基本テーマ】

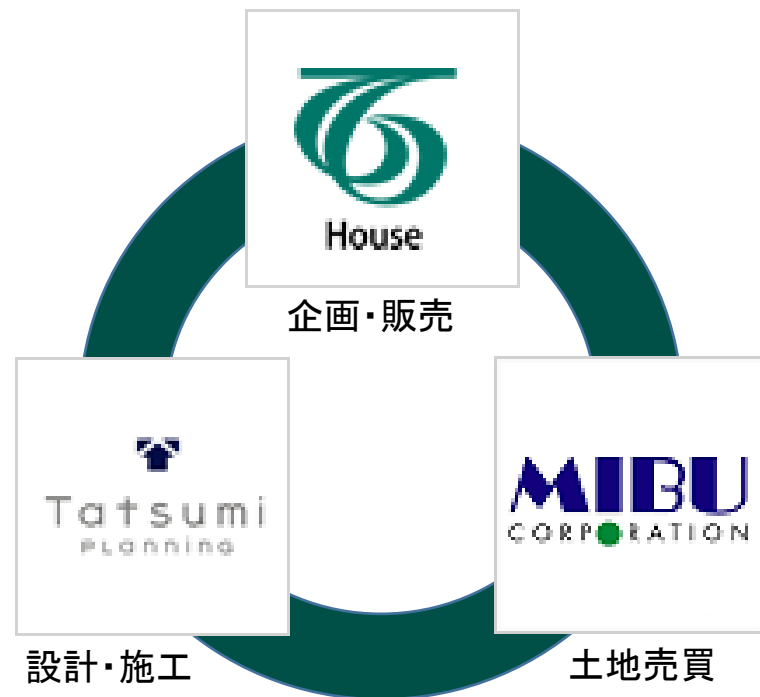
- ・ タカマツハウスディベロップメント事業の経営基盤の確立
- ・ タカマツハウスグループ連携の体制構築

### 【キーワード】

- ・ ディベロップメント事業の知見の吸収
- ・ グループ連携の体制構築

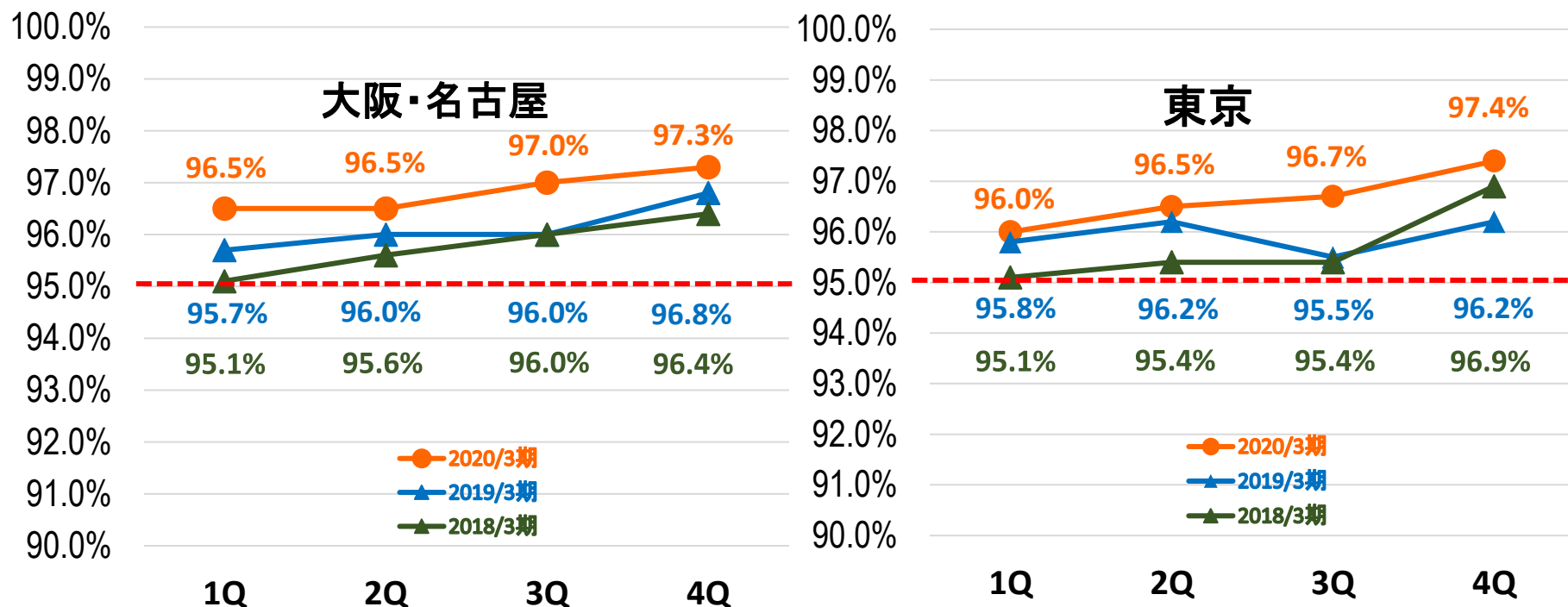
### 【具体的実施事項】

- ・ 攻略エリアの拡大
- ・ 販売用地の仕入拡大
- ・ オンラインマーケティングの手法確立
- ・ 物件ごとのテストマーケティング実施
- ・ タツミプランニングとのグループ連携



# 高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

東京・大阪ともに、入居率は20/3期も95%以上を維持。



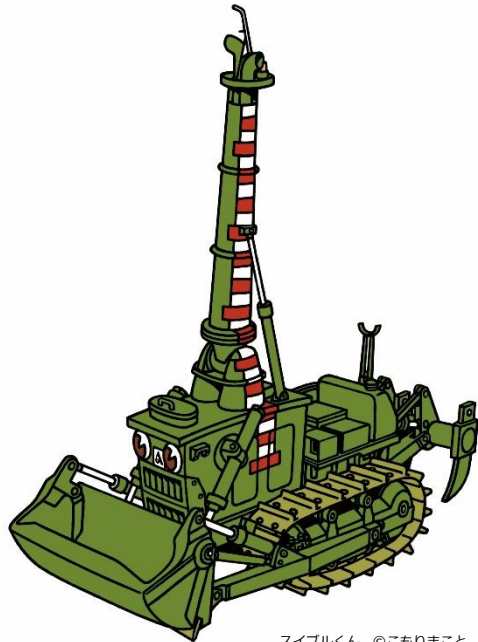
定義 「大阪・名古屋」=大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」=東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

「入居率」=各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の入居戸数  
 ÷各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の総戸数

# 2020年3月期決算説明会資料

---



スイブルくん ©こもりまこと

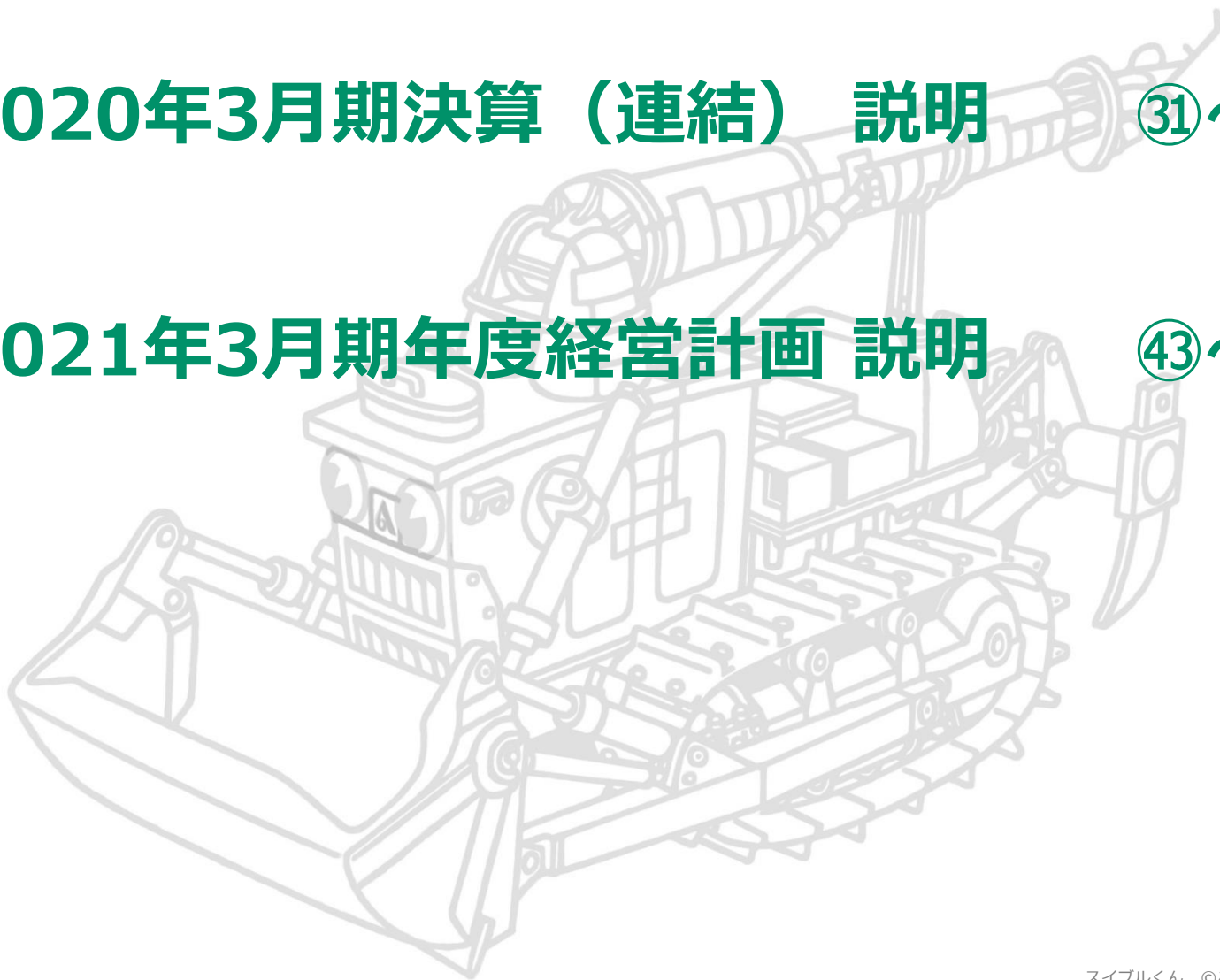
青木あすなる建設株式会社  
2020年5月27日

# 目次

---

□ 2020年3月期決算（連結）説明 ③①～④②

□ 2021年3月期年度経営計画説明 ④③～④⑧



# 2020年3月期決算（連結） 説明

---



# 企業集団の状況

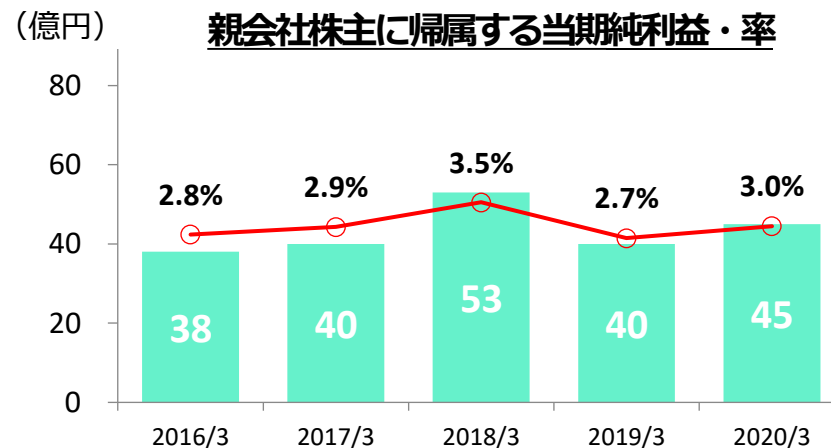
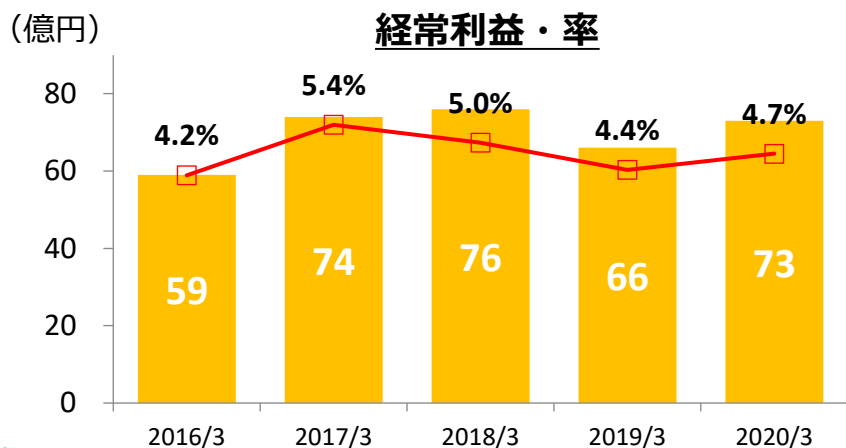
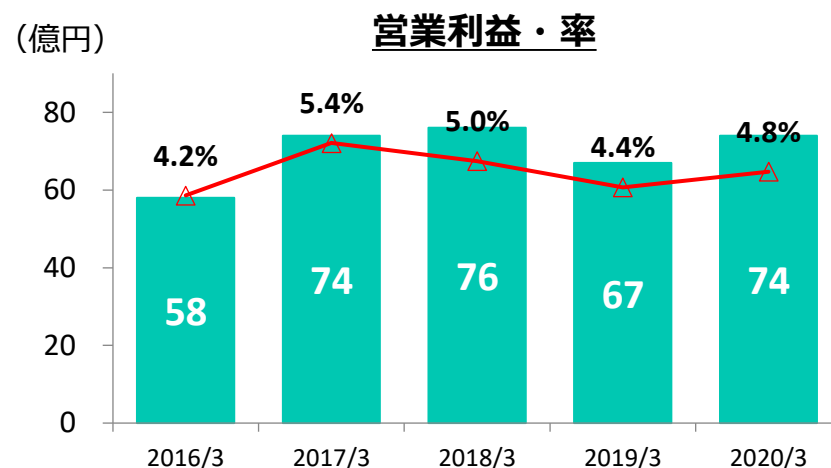
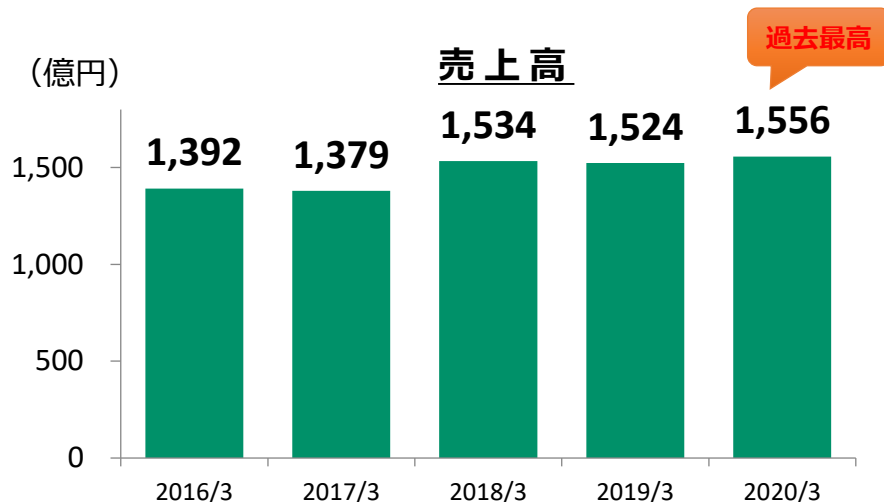
- 当社グループは、当社およびグループ会社8社により構成され、建設事業および不動産事業を主な事業内容とし、これらに関連する事業をおこなっている。

	建 築	土 木	不 動 産	主要営業エリア
当 社	青木あすなる建設(株)			国内(全国)
グループ 会 社	みらい建設工業(株)			国内(全国)
	東興ジオテック(株)			国内(全国)
	青木マリーン(株)			国内(全国)
	あすなる道路(株)			北海道
	(株) エ ム ズ			首都圏
	新潟みらい建設(株)			新潟県
	(株) 島 田 組			国内(全国)
	(株) ア ク セ ス			関西圏

# 業績サマリー（連結）

(億円未満切捨)

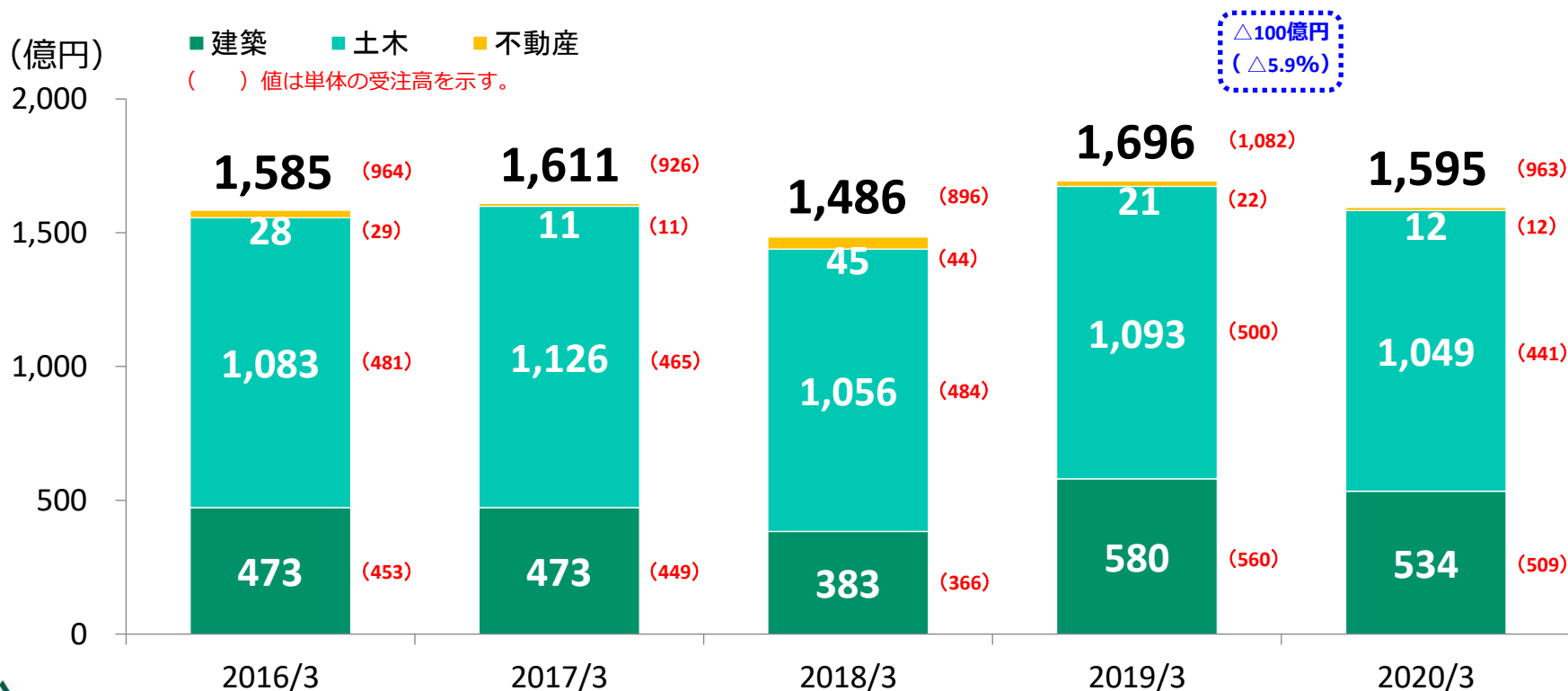
- 売上高は前期比増収、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前期比増益。売上高は過去最高を更新。



# 受注高（連結）

（億円未満切捨）

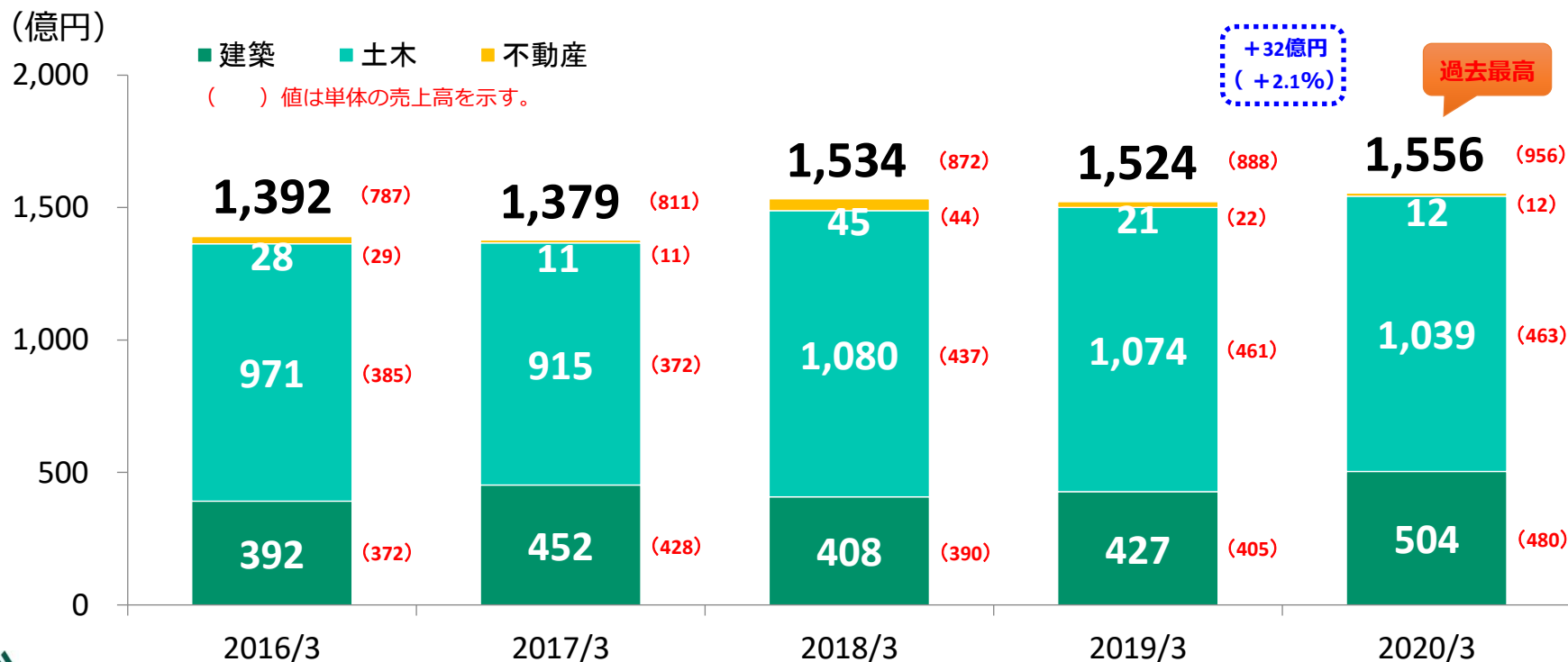
- 建築は官庁が大型ごみ処理施設等を受注し**増加**も、民間が前期に消費増税前の駆け込み需要があった反動で**減少**し、全体では前期比**46億円（△8.1%）の減少**。
- 土木は民間がメガソーラーなどの再生可能エネルギー分野や大型ごみ処理施設の造成工事を受注し**増加**も、前期に鉄道・道路などの受注が好調であった官庁が**減少**し、全体ではグループ会社の受注増があったものの、前期比**43億円（△4.0%）の減少**。
- 全体では過去最高を更新した前期から**100億円（△5.9%）の減少**。



# 売上高（連結）

（億円未満切捨）

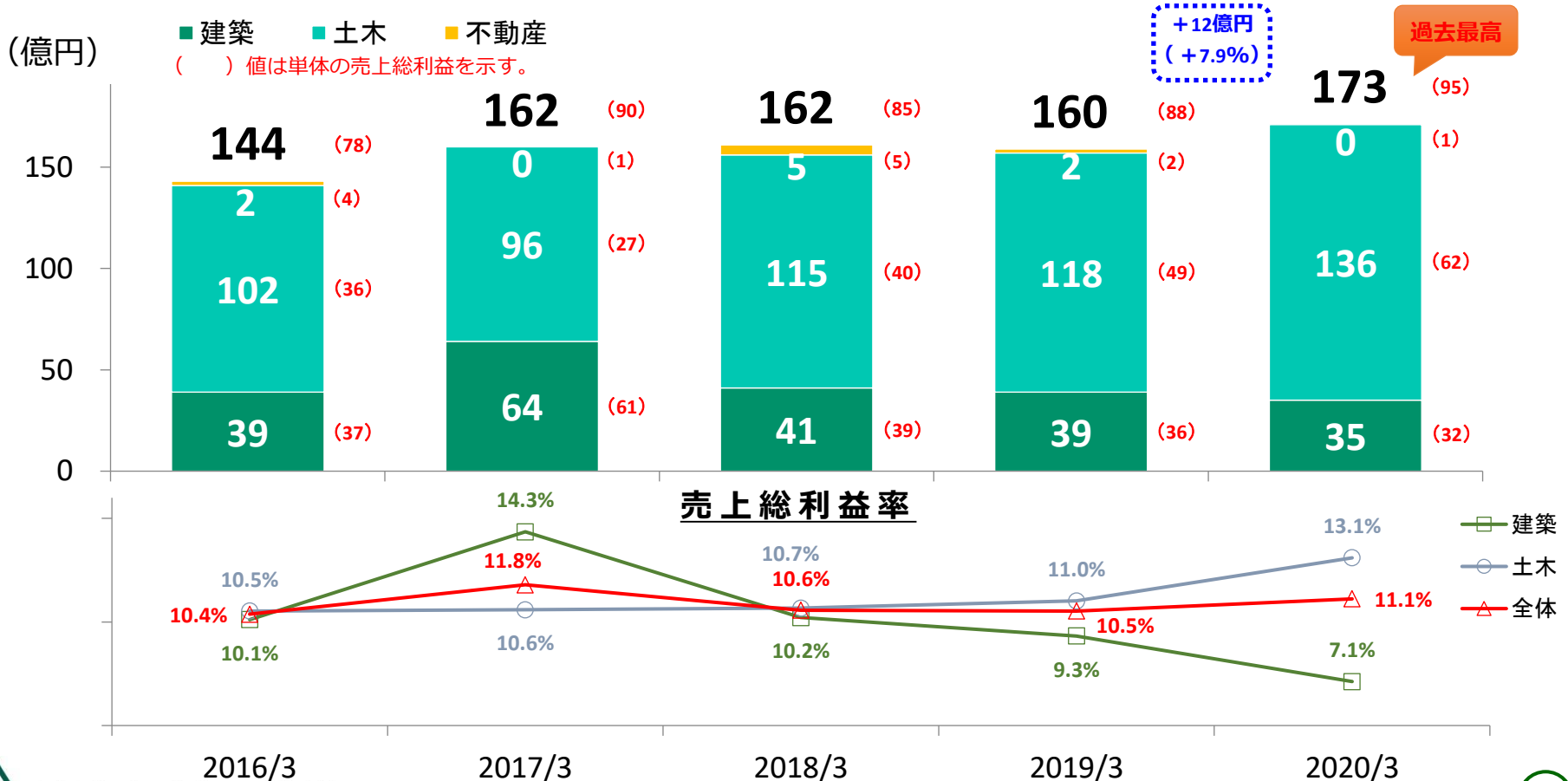
- 建築はリーマンショック以降で過去最高規模となった期首繰越工事が順調に進捗したこと等により、前期比**76億円（+18.0%）の増収**。
- 土木は当社の手持工事が順調に進捗したが、一部のグループ会社の期首繰越工事減（前期・前々期の受注減）等により、前期比**34億円（△3.2%）の減収**。
- 全体では前期比**32億円（+2.1%）の増収**となり、**過去最高を更新**。



# 売上総利益（連結）

(億円未満切捨)

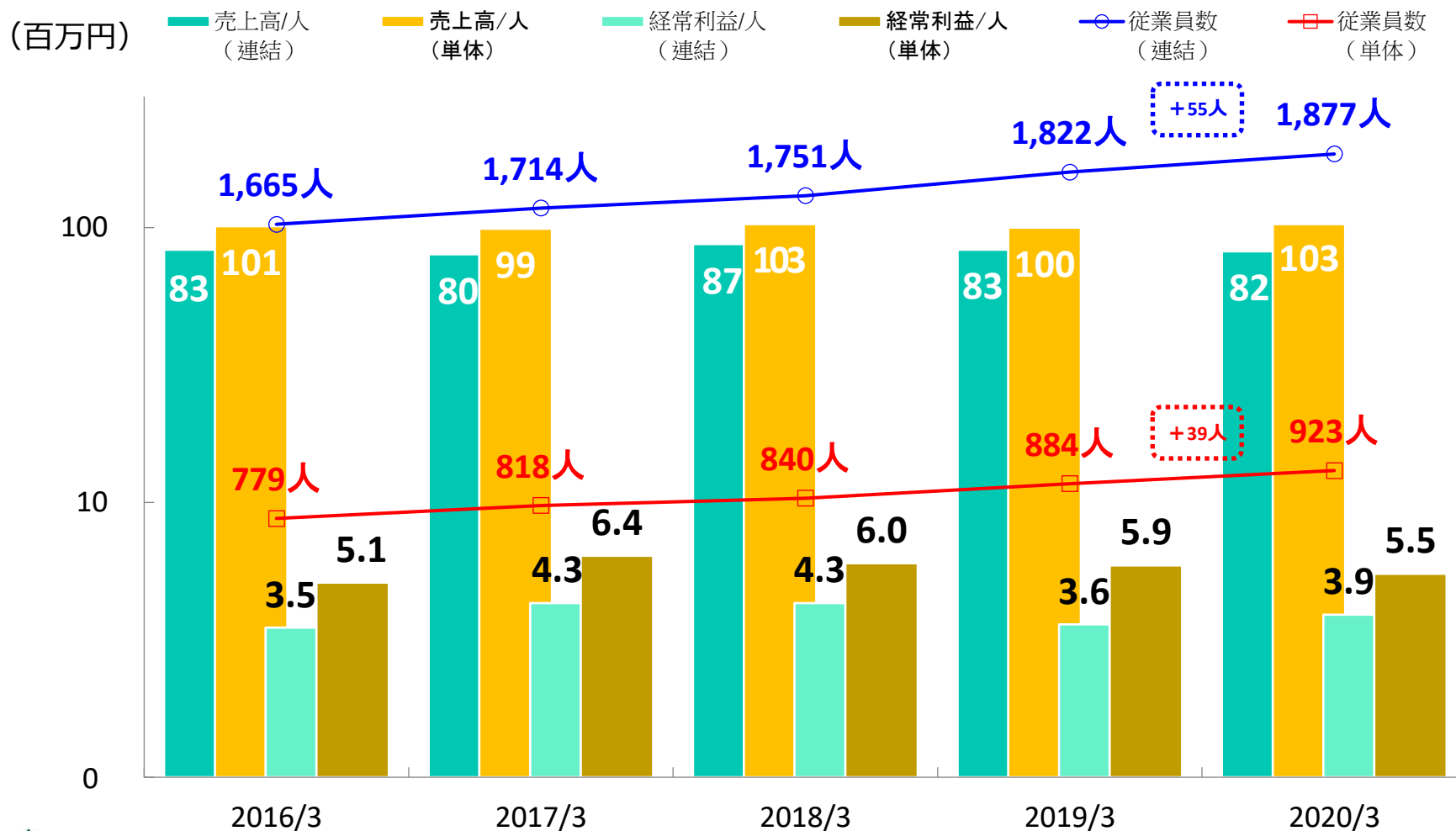
- 建築は資材価格の上昇や労務不足等の影響を受けた低採算工事の進捗等により、前期比3億円（△9.9%、利益率△2.2㊦）の減益。
- 土木は当社の好採算工事の進捗等により、前期比17億円（+15.1%、利益率+2.1㊦）の増益。
- 全体では前期比12億円（+7.9%、利益率+0.6㊦）の増益となり、過去最高を更新。



# 従業員数および生産性

(売上高/人：百万円未満切捨)  
(経常利益/人：十万円未満切捨)

- 期末従業員数は継続的な新卒採用等により**増加傾向**、単体の一人当たりの経常利益は人員増による一般管理費の増加を吸収しきれず**前期比減少**。



# 貸借対照表 (連結)

(億円未満切捨)

(単位：億円)

流動比率 200%以上	2019/3	2020/3	増減額
<b>流動資産</b>	( 964)	(1,033)	( 69)
現金預金	241	262	21
受取手形・完成工事未収入金等	625	663	37
販売用不動産	18	9	△9
未成工事支出金	4	0	△3
不動産事業支出金	—	0	0
未収入金	64	71	6
その他	9	25	16
貸倒引当金	△1	△0	0
<b>固定資産</b>	( 138)	( 135)	( △3)
<b>有形固定資産</b>	( 63)	( 63)	( △0)
<b>無形固定資産</b>	( 3)	( 3)	( △0)
<b>投資その他の資産</b>	( 71)	( 68)	( △2)
投資有価証券	41	37	△4
繰延税金資産	22	24	2
その他	9	8	△1
貸倒引当金	△2	△2	0
<b>資産合計</b>	<b>1,102</b>	<b>1,168</b>	<b>66</b>

支払手形 残高ゼロ	2019/3	2020/3	増減額
<b>流動負債</b>	( 341)	( 379)	( 37)
工事未払金	208	233	24
未成工事受入金	68	70	2
賞与引当金	15	16	0
その他	48	58	9
<b>固定負債</b>	( 86)	( 86)	( △0)
退職給付に係る負債	80	79	△0
その他	6	6	△0
<b>負債合計</b>	<b>428</b>	<b>465</b>	<b>37</b>
<b>株主資本</b>	( 669)	( 702)	( 32)
資本金	50	50	—
資本剰余金	237	237	—
利益剰余金	415	448	32
自己株式	△34	△34	△0
<b>その他の包括利益累計額</b>	( 4)	( 0)	( △3)
<b>非支配株主持分</b>	( 0)	( 0)	( 0)
<b>純資産合計</b>	<b>674</b>	<b>703</b>	<b>29</b>
<b>(自己資本比率)</b>	<b>(61.1%)</b>	<b>(60.1%)</b>	<b>(△1.0%)</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,102</b>	<b>1,168</b>	<b>66</b>

# グループ会社別の業績（1）

（億円未満切捨）



## 青木あすなる建設

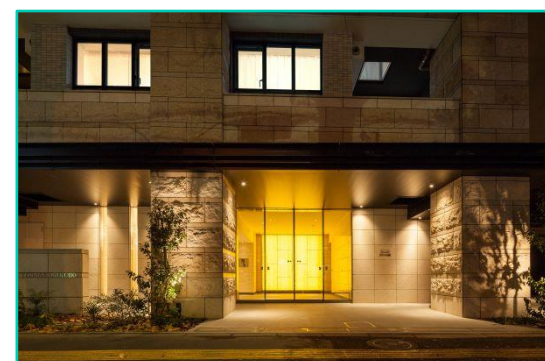
主要事業：総合建設業



（仮称）介護老人保健施設久米川新築工事



東北自動車道蓮田サービスエリア（新上り線）工事



ティサージュ荻窪（自社分譲マンション）

（単位：億円）

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	
	実績	実績	実績	実績	実績	前期比増減率
受注高	964	926	896	1,082	963	△11.0%
売上高	787	811	872	888	956	7.6%
営業利益	30	41	40	36	39	8.3%
経常利益	40	52	50	52	51	△1.7%
当期純利益	30	34	34	38	34	△10.1%
期末従業員数	779人	818人	840人	884人	923人	



# グループ会社別の業績（2）

（億円未満切捨）



## みらい建設工業

主要事業：海上工事、港湾工事、陸上土木工事、建築工事



函館港若松地区岸壁改良工事



茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区  
廃棄物埋立護岸築造工事



神戸港航路付帯施設地盤改良工事

（単位：億円）

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	
	実績	実績	実績	実績	実績	前期比増減率
受注高	306	371	272	291	297	2.2%
売上高	297	263	336	313	284	△9.3%
営業利益	10	11	12	6	8	26.8%
経常利益	10	11	12	6	8	29.1%
当期純利益	12	8	15	4	5	33.3%
期末従業員数	289人	306人	310人	324人	331人	

※受注高および売上高はグループ内取引高を除き計上。

# グループ会社別の業績（3）

（億円未満切捨）

## 東興ジオテック

主要事業：法面保護工事、地盤改良工事、爆砕工事、保温・耐火工事



香川高速道路のり面補修工事  
（法面保護工事）



羽田空港跡地基盤整備工事  
（地盤改良工事）



小石原川ダム工事  
（爆砕工事）













防府バイオマス発電所工事  
（保温・耐火工事）

（単位：億円）

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	
	実績	実績	実績	実績	実績	前期比増減率
受注高	218	218	226	223	236	5.6%
売上高	214	208	222	221	220	△0.5%
営業利益	13	13	15	17	16	△4.0%
経常利益	13	12	15	17	16	△3.4%
当期純利益	6	8	9	14	10	△25.6%
期末従業員数	386人	392人	396人	390人	395人	

# その他のグループ会社について

(億円未満切捨)

会社名	本社所在地	主要事業	2020/3売上高	従業員数 (2020/3末)	
 <b>島田組 アクセス</b>	大阪府 八尾市	埋蔵文化財発掘調査、土木工事	39億円	113人	
 <b>エムズ</b>	東京都 中央区	建築リノベーション工事	23億円	30人	
 <b>青木マリーン</b>	神戸市 東灘区	埋立・浚渫工事、海上輸送	22億円	49人	
 <b>あすなる道路</b>	札幌市 中央区	道路・舗装・土木工事、合材販売	18億円	27人	
 <b>新潟みらい建設</b>	新潟県 南魚沼郡 湯沢町	道路・舗装・土木工事、合材販売	8億円	9人	

2019年3月期の売上高が大きい順に記載。

# 2021年3月期年度経営計画 説明

---

# 環境認識および課題（中期経営計画）

## 環境認識

プラス要因

- ・ インフラ建設投資は当面継続
- ・ 社会インフラの更新の増大
- ・ 国土強靱化対策の推進
- ・ リニューアル市場の拡大
- ・ AI、ロボット等の技術革新

- ・ 新設工事件数の減少
- ・ 担い手労働者の減少
- ・ 総世帯数の減少
- ・ 人口減少による経済の縮小
- ・ 五輪以降の経済不透明感

マイナス要因

## 課題

プラス要因

- ・ 防災、減災対策工事の独自技術を保有
- ・ 再生可能エネルギー関連工事の豊富な施工実績
- ・ 産学連携による共同研究
- ・ 優位性のある官庁工事の施工実績

- ・ i-Constructionの急激な進展が必須
- ・ 現場技術者の逼迫が継続
- ・ 生産性の向上が必要不可欠
- ・ 働き方改革への取り組みが不可欠

マイナス要因

# 基本方針・基本戦略 (中期経営計画)

## 基本方針

～柔軟な発想と強靱な足腰～  
環境に即応し、持続的伸展を目指す

## 基本戦略

- リニューアル関連工事への取組の更なる充実
- 民間非住宅工事と民間土木工事の深耕、拡大
- アビダス事業に続く新規事業分野の開拓
- 新事業（契約）形態への進出（PFI・EPC等）



環境に即応し、持続的伸展を目指す



固有技術  
の創生



事業領域  
の創出

創



働き方  
の創造



柔軟な発想と強靱な足腰

# 業績予想サマリー

(億円未満切捨)

- 受注高は新型コロナに伴う経済活動の停滞により、連結・個別とも受注時期の後ろ倒しおよび減少を見込む。
- 売上高および利益面は建築の施工量が端境期を迎えることに加え、受注時期の後ろ倒しによる施工量の減少により、連結・個別とも減収・減益を見込む。

	連 結					個 別				
	2020/3	2021/3				2020/3	2021/3			
	実績	中期計画	予想	前期比 増減率	中計比 増減率	実績	中期計画	予想	前期比 増減率	中計比 増減率
受注高	1,595 億円	1,650 億円	1,430 億円	△10.4 %	△13.3 %	963 億円	980 億円	810 億円	△15.9 %	△17.3 %
売上高	1,556 億円	1,590 億円	1,460 億円	△6.2 %	△8.2 %	956 億円	940 億円	830 億円	△13.2 %	△11.7 %
営業利益	74 億円	77 億円	63 億円	△14.9 %	△18.2 %	39 億円	42 億円	28 億円	△29.4 %	△33.3 %
営業利益率	4.8 %	4.8 %	4.3 %	△0.4 ポイント	△0.5 ポイント	4.1 %	4.5 %	3.4 %	△0.8 ポイント	△1.1 ポイント
経常利益	73 億円	77 億円	61 億円	△17.2 %	△20.8 %	51 億円	54 億円	38 億円	△26.1 %	△29.6 %
当期純利益	45 億円	50 億円	38 億円	△17.3 %	△24.0 %	34 億円	40 億円	28 億円	△19.8 %	△30.0 %

連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# セグメント別業績予想 (連結)

(百万円未満切捨)

(単位：百万円)

	2020/3 実績	2021/3	
		予想	前期比増減率
<b>受注高</b>	<b>159,546</b>	<b>143,000</b>	<b>△10.4%</b>
建築	53,404	37,000	△30.7%
土木	104,916	106,000	+1.0%
不動産	1,225	—	△100.0%
<b>売上高</b>	<b>155,691</b>	<b>146,000</b>	<b>△6.2%</b>
建築	50,478	38,500	△23.7%
土木	103,987	107,500	+3.4%
不動産	1,225	—	△100.0%
<b>売上総利益</b>	<b>17,309</b>	<b>16,300</b>	<b>△5.8%</b>
	( 11.1%)	( 11.2%)	( +0.0 <sub>ポイント</sub> )
建築	3,594	3,700	+2.9%
	( 7.1%)	( 9.6%)	( +2.5 <sub>ポイント</sub> )
土木	13,622	12,600	△7.5%
	( 13.1%)	( 11.7%)	( △1.4 <sub>ポイント</sub> )
不動産	92	—	△100.0%
	( 7.6%)	( —%)	( △7.6 <sub>ポイント</sub> )

( %) 値は売上総利益率を示す。



# セグメント別業績予想（個別）

（百万円未満切捨）

（単位：百万円）

	2020/3	2021/3	
	実績	予想	前期比増減率
<b>受注高</b>	<b>96,345</b>	<b>81,000</b>	<b>△15.9%</b>
建築	50,928	34,500	△32.3%
土木	44,170	46,500	+5.3%
不動産	1,246	—	△100.0%
<b>売上高</b>	<b>95,609</b>	<b>83,000</b>	<b>△13.2%</b>
建築	48,052	36,000	△25.1%
土木	46,310	47,000	+1.5%
不動産	1,246	—	△100.0%
<b>売上総利益</b>	<b>9,558</b>	<b>8,400</b>	<b>△12.1%</b>
	<b>( 10.0%)</b>	<b>( 10.1%)</b>	<b>( +0.1<sub>ポイント</sub>)</b>
建築	3,230	3,400	+5.2%
	( 6.7%)	( 9.4%)	( +2.7 <sub>ポイント</sub> )
土木	6,200	5,000	△19.4%
	( 13.4%)	( 10.6%)	( △2.8 <sub>ポイント</sub> )
不動産	126	—	△100.0%
	( 10.2%)	( —%)	( △10.2 <sub>ポイント</sub> )

（ % ）値は売上総利益率を示す。



AsunaroAoki

# 青木あすなる建設

ご注意：本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

# 2020年3月期受注案件・完工案件

---

# 青木あすなろ建設G 主な受注工事(土木・建築)

会社名	プロジェクト名	施主名
青木あすなろ建設	新ごみ処理施設整備・運営事業(建築工事)	小平村山大和衛生組合
青木あすなろ建設	神戸総合児童センター移転整備工事	神戸市
青木あすなろ建設	河南農業水利事業中区機場建設工事	東北農政局
青木あすなろ建設	九幹大村車両基地路盤工事	鉄道運輸施設機構
みらい建設工業	富岡町被災建物等解体撤去等(その2)	環境省
みらい建設工業	新名神高速道路城陽第二高架橋西(下部工)工事	西日本高速道路株式会社
東興ジオテック	山陽自動車道(特定更新等)福山IC ～三原久井IC間盛土補強工事	西日本高速道路株式会社
東興ジオテック	3炉煙道築炉工事	日本製鉄株式会社
青木マリーン	水島港玉島地区航路・泊地(-12m)等浚渫工事	(元発注者)中国地方整備局
あすなろ道路	一般国道44号根室市穂香東舗装工事	釧路開発建設部
エムズ	WBG(ワールドビジネスガーデン)トイレ更新工事 (第4期/全5期)	三井不動産株式会社
新潟みらい建設	令和元年度長岡管内冠水対策その2工事	北陸地方整備局長岡国道事務所
島田組	安威川ダム 大岩地区基盤整備工事	大阪府

# 青木あすなろ建設G 主な完成工事(土木・建築)



青木あすなろ建設

東北自動車道 蓮田サービスエリア(新上り線)工事



青木あすなろ建設

(仮称)介護老人保健施設久米川新築工事



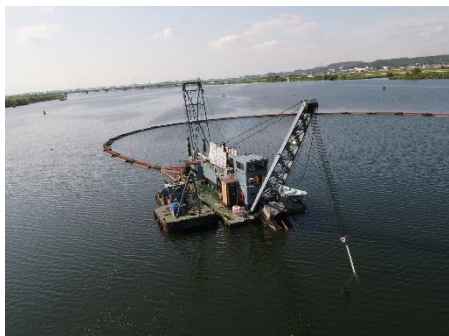
青木あすなろ建設

パシフィコ・エナジー作東メガソーラー発電所  
建設工事(造成工事) <A.Gブロック>



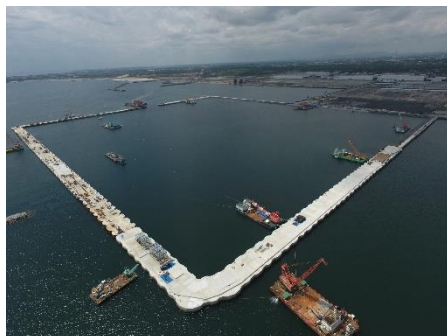
青木あすなろ建設

沖ノ田川河川災害復旧工事(その3)



みらい建設工業

長良川下坂手河川浚渫工事



みらい建設工業

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区  
廃棄物埋立護岸築造工事



東興ジオテック

宮園地区災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事1工区



東興ジオテック

国道185号棧道橋橋梁補修第2工事



青木マリーン

水戸辺川河川外災害復旧工事



あすなろ道路

一般国道272号別海町西春別舗装補修外一連工事



新潟みらい建設

湯沢温泉線県単街改湯沢温泉通り  
景観舗装工事



島田組

令和元年度浜松城跡  
27次発掘調査支援業務

# 高松建設G：主な受注工事(建築)

会社名	プロジェクト名	施主名
高松建設	代々木・O社ビル	非公開
高松建設	T社・西蒲田ビル	非公開
高松建設	武蔵新城・Lマンション	非公開
高松建設	西葛西・Yマンション	非公開
高松建設	五条・Tホテル	非公開
高松建設	三宮町1丁目プロジェクト	非公開
高松建設	野田・N社マンション	非公開
高松建設	高岳・F社マンション	非公開
金剛組	大本山須磨寺萬霊堂新築工事	(兵庫県神戸市須磨区) 福祥寺

# 高松建設G：主な完成工事(建築)



高松建設 東京  
潮見・マンション



高松建設 東京  
両国・マンション



高松建設 東京  
池袋・商業ビル



高松建設 東京  
大宮・マンション



高松建設 大阪  
吹田・マンション



高松建設 大阪  
南森町・マンション



高松建設 大阪  
甲南山手・社屋



高松建設 大阪  
兵庫・工場



金剛組  
(茨城県つくば市)  
茨城県指定文化財筑波山神社神橋(しんきょう)修理工事



金剛組  
(大阪市天王寺区)  
四天王寺用明殿新築工事

**TCG** 高松コンストラクショングループ